

人文学部 総合人文学科

小論文

2018年度入試からの変更点：「総合問題」の試験科目を廃止しました。

時間 90分

評価 ポイント

評価ポイントは、全学部共通の「小論文」と同じです。過去問題はP64を参照してください。

文章とは、筆者が考えていることを、読者に伝えるというコミュニケーションのための道具です。そして小論文試験とは、その道具をどのように使いこなせるのかを見るための試験です。課題文を正しく理解しているか、読者に伝えるために言葉を適正に使っているか、記述は論理的に展開されているかなどが評価の対象となります。試験対策としては、日頃からまとまった分量の論説文・評論文を読む習慣を付けておくことが第一です。その際にわからない言葉があれば、必ず辞書を引いて意味を調べましょう。また、各段落が果たしている役割 ～問いを立てる、予想される反論に答える、結論を述べる、など～ に注意して読むと、理解が深まるでしょう。そして読んだ文章の主旨について、自分で要約したり、コメントをまとめたりすると有益です。論説文や評論文というのは、この「主旨」を読者に伝えるためのものだからです。文章にまとめる際には、接続詞を有効に使って、論理的に組み立てることを意識してみてください。